

◇Ⅱ期終了からⅢ期スタートへ

校長先生からは、川中音楽祭の取組の中で、「向かい合う」ことができた姿を価値付けていただきました。また、粘り強く努力し続けることで確かな学力を身に付け、自分の力にしていこうというお話がありました。



生徒会副会長の永井晴さんからは…

共進

川中音楽祭を通して、合唱の一人一人の伸びから、今までの集大成として、高めてきたものや思いを伝えようとしているのが伝わり、どの学年も本気で、様々なことを意識しながら歌う姿に感動しました。聴いていて、自分も頑張らなきゃいけないなというエールをもらいました。また、事前取り組みなどで日常から大切してきた時間行動や聞き手の姿などが川中音楽祭に生かされていており、川中音楽祭がより良いものになったと感じました。これらのたくさんの共進の姿が見れてよかったです。

川中音楽祭までの道のりを辿ってみると、積極的に動いてくれる人や、その思いを語って、クラスをよりよくしたいと勇気を出して働きかけてくれる人がいました。僕のクラスでは、鳥海そらさんが、クラスが暗い雰囲気だった時に、みんなの前で勇気出して「勇気だ! 気合いだ!! 根性だ!!!」と言ってくれました。そのおかげで明るい雰囲気になり、D組の課題だった恥ずかしさを捨てができるようになり、学級目標の一心同体に近づくことができました。また、他のクラスに事前取り組みや合唱祭についてどうだったか聞いてみると、同じように思いを持って働きかけた仲間の姿がたくさんありました。

特に、自分の仕事、係ではなくても呼びかけなどをして、積極的に動き、事前取り組み以外の日常生活も意識しながら、責任もって働きかける学級委員や議員、班長の共進の姿が僕のクラスでも、他のクラスでもあったと聞きます。僕自身も、そんな頑張っている人たちに背中を押されながら、一緒に呼びかけをしたり、呼びかけされる前に動いたりして、電気や机列整理等の、自分の役割でない仕事も一緒に動くことで明るく前向きな空気になり、過ごしやすいクラスになりました。また、自分のなりたい自分である誰にでも優しくできる自分に近づくことができました。

皆さんはどうでしょうか?

冬休み明けからまた、学校が始まります。この時期を次の学年の〇学期とも言います。これらの写真を見てください。これまでに登校清掃ボランティアを積極的に参加して、川島を綺麗にする姿が増えたことや、授業前挨拶の質の向上。このように朝のおはよう日の参加人数が増えたことで、挨拶をしようという意識を持つ人が増えたことなど、全校で一丸となって、たくさん共進してきました。1、2 年生の皆さんは次の学年に近付き、新しく後輩が増えます。3 年生の皆さんは将来のために仕上げの時期です。僕自身は冬休み明けからこの生徒会副会長という仕事や英語係といった、自分に任せられた役割をもっと責任もって動きたいです。また、思うだけではなくみんなが生活する上でどうしたら気持ちよく生活できるかなということを今まで以上に大切にして自分から行動ていきます。

皆さんはどんな生活を送っていきたいでしょうか? 挨拶の質や授業前挨拶の礼、声の大きさ。配膳時間など、今よりももっとこだわるとさらにレベルアップできることはたくさんあります。皆さんも川中音楽祭で見えてきた強みや課題を見つめ直し、仲間の思いや期待に応えながら、日常を大切にする姿、何事にも全力で挑戦する姿、仲間と協力して活動していく姿をこれからも継続し、もっとレベルアップして、全校がより一丸となってこれからも一緒に共進していきましょう!!

1年D組の移動教室の後



自分にできることを自分から！！

冬休み明けから

次の学年の〇学期 !!

1、2年生は後輩が増える!
憧れられる人へ

3年生は将来に向かって!
自立できる人へ !!

たくさんのゴミ & 参加者
参加している?
ヒバサミ時間に合っている?

最近のおはよう日の様子
人数が多い♪
↓
挨拶の質は…?

生徒会総務委員の前田さんからは…

あけましておめでとうございます。

2025年は仲間と共に歩んできたと思います。私にとって2025年は初めてのことばかりで何度も何度もネガティブな感情を抱きながらも頑張って今までやってきました。ですがどうしても自分だけでは頑張れないことがあります。そういう時は仲間に頼ってきました。支えられてきました。何か自分でやるのが苦しくなった時、やる気が出ない時などに仲間が頑張っている姿を見て「頑張ろう」と思いました。仲間に支えられ、今の自分があります。だから仲間をどんどん頼って良いと思います。せっかくこの川中で仲間と学んでいるのだから、教えてもらったり、支えてもらったりすることも、仲間と学ぶことの大切さだと思います。

私がこの4ヶ月を頑張ってこれたのは、生徒会の仲間が「手伝おうか」や、悩んでいたときに「相談に乗ろうか」「ここを変えたらよくなるんじゃない」などの助けとなる声をかけてくれたこと、「共進」という同じ目標に向かう仲間の、全校をよくしようと呼びかける姿によって乗り越えてこれました。私のクラス 2B では、合唱祭の取組で、議員の栗野剛輝さんや学級委員の高木彩衣さん、一色隼綺さんを中心として、オール 5 が取れるように呼びかけしてきました。栗野剛輝さんは全員が聞いてくれるように優しく呼びかけをしていました。一色隼綺さんはタイマーを使って2分前着席の呼びかけをしていました。高木彩衣さんは2分前着席の呼びかけを時計を見て行ったり、学習でも自分から積極的に発言したり、清掃を静かに隅々まで行ったりしていました。2B の仲間も私も、学級のために動いてくれる人がいるから、どんな時も心の支えになってくれました。だからこそ、自分がやるべきこと、自分にしかできないことは全力でやろうと思いました。前向きに目標に向かおうと思いました。仲間と自分とが向かい合うことで、周囲が変化していく姿も多く見つけました。生徒会活動を盛り上げるためにおはよう日に参加し、先駆けて大きな声で挨拶してくれる人、登校清掃ボランティアに参加してくれる人など、たくさんの人が盛り上げてくれることによって、生徒会活動が盛り上がり、全校がよくなっています。

これからの一月は次の学年の準備や高校に行くための準備になっていくと思います。これからたくさん辛いことや乗り越えないといけない壁が現れると思います。まずは自分で挑戦してみましょう。僕は「3年生のO学期」という言葉を大切に、学習面では自分の過去最高点を目指し、生活面ではよりみなさんの見本となれるよう頑張ります。「あっ、しんどいな」と思った時には、周りにたくさんいる仲間に頼っていき、一緒に頑張って乗り越えて準備していきましょう。一人一人が集団をつくり、集団の中でも活躍できる一人一人が多く育つ川島中であります。全員で共進していきましょう

2Bの仲間の頑張り清掃や日常生活を全力で取り組む仲間のおかげで支えられてきました！



登校清掃ボランティアに参加してくれた人。参加した人によって川島がより綺麗になりました



おはよう日に参加をし、朝を盛り上げてくれた仲間



これからの三ヶ月、沢山共進をし、来年のために準備していきましょう



2028年も、仲間と支え合い、励まし合って、「共進」していきましょう!!